



日頃の学習成果
(知識・知恵を組み合わせた応用力)を発揮!!

感謝

たくさんのご
覧ありがとうございます
ございます◎

興南祭・オープンキャンパス

～総合学習「興南まなVIVA」プレゼン舞台発表・教室掲示～

コミュニケーション力

問題解決力!

プロジェクト力

プレゼン力
(伝える力)

興南学園の大きな行事のひとつ、興南祭・オープンキャンパスが、9月16日(土)に行われました。1学期から取り組んできた総合学習の取り組みが、プレゼンテーションと掲示発表として開花するイベントです。8月末に全校生徒によるプレゼン大会が実施され、そこで選出された代表7グループによる、工夫を凝らした素晴らしい発表でした。



校舎内では、その内容と連動した掲示物が各教室に展示されました。案内役の生徒が一生懸命、来校者の質問に説明をする姿も見られ、普段と違う光景にこの興南祭の意義を見つけた気がしました。また、小学生にむけての体験教室「ハイサイ教室」も大盛況、学校説明会なども行われ、たくさんの方に興南学園の学校生活をお披露目することもできました。さらに、噂を聞いて興南祭に東京からわざわざ足を運んでくれたご家族からは、「興南生に挨拶をよくしてもらえた、親切に案内してもらった」とお誉めの言葉ももらいました。これは、何より今後、皆さんへの励みになりますね。

PTAの方々をはじめ、来校者の皆様、たくさんのご協力、ご参加、誠にありがとうございました!

3年生は
リーダーシップ
も発揮!



学力対策部より

祭りのあとは、切り替え上手に!

実力が試される試験
だからこそ今から!!

あと1カ月後には、
「第2回 学力推移調査」
があるぞ!

約3週間後には
定期試験も



来月10/27(金)に第2回学力推移調査が控えています。特に3年生は中学最後の学推になります。学推に関しては、そのために演習を積むのではなく、日頃の授業内容全般の復習が問われてきますので、普段から授業の復習を中心に過去の自分を更新できるよう励んでもらいたいです。

ところで、最近気になるデータを見つけました。

第1回学力推移調査後の【学習実態調査】の内容から、以前より学習時間の変化が伺えます。また、同時に授業に向かう姿勢にも変化が感じ取れました。

5年前の先輩方は、「授業毎の復習をきちんと行う」と回答した率がものすごく高い。やはり、その日で学んだことを「即日復習」をする姿勢が結果に直結すると考えます。また、家庭での学習時間に関して下の表を比較してみてください。

	第31期生 (現中学3年生)	第26期生 (現大学2年生)
平日の学習時間 (学年平均)	83分	136分
休日の学習時間 (学年平均)	128分	192分



平日、休日ともに5年前より50～60分程度、学習時間が短くなっています。一概に学習時間が長ければ長いほど良いとは言い切れませんが…。その日の授業の復習、演習や宿題等を取り組むだけでも2～3時間はかかります。中学3年生だけでなく、1、2年生も同じような傾向がみられますので、今一度学習する姿勢や家庭での学習時間の再考をしてみてください。

最後に、学推の結果云々ではなく、日頃から授業を大切に、特に「自分自身が何になりたいのか、何がしたいのか」何のために「学習」をしているのだろうと自問自答してみるだけでも、有意義な学習につながるはずです。

学力推移調査の結果も重要ですが、それ以上に大切にしてほしいことがあります。学校の定期考査同様で、模試後の自己採点、解答解説より改めて学んだことを各自で誤答レポートに即日復習して、1度解いた問題は必ず解けるようになる!!この学習サイクルを行う生徒は確実に成績向上につながります。